

事務事業名		後期高齢者支援金等拠出事務事業			会計	国民保険		事業種別	政策	開始	20	終了	
H27担当課等名	保健課		H27係等名	国保係		H26係等名		国保係					
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり			施策	31	心と体の健康づくり					
目的	対象(誰・何を)	後期高齢者支援金等			対象指標	指標名及び単位			26年度数値				
	意図(どういう状態にするか)	社会保険診療報酬支払基金に確実に支払う				国民健康保険被保険者数(0~74歳)			25462				
	向上させたい上位施策の成果指標	生活習慣病による65歳未満死亡率(飯田市の65歳未満人口を10万人と想定した時、年度でなく年が基準) (人)											
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)				
	成果指標	後期高齢者支援金等拠出金額/拠出金予算金額×100(%)			100	100	100	100					
	定性目標												
事業概要	平成20年度から始まった後期高齢者医療制度における財政負担として、全体の約4割を若年者の医療保険から後期高齢者支援金という形で拠出する。また、療養病床等の長期入院病床を老人保健施設または居住系サービス施設に転換する事業についての費用負担の一部を医療保険が病床転換支援金として拠出する。												
26年度事業内容	事業内容					名称			活動指標				
	1 後期高齢者支援金拠出 2 後期高齢者関係事務費拠出 3 病床転換支援金拠出 4 病床転換助成関係事務費拠出					1 後期高齢者支援金等拠出金額 2 病床転換支援金等拠出金額			1 1,354,125千円 2 0千円				
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足							
事業費計(千円)①		1,340,597	1,354,222	1,354,222	1,337,326	療養給付費負担金 国調整交付金 県調整交付金 療養給付費交付金							
国庫支出金		520,602	510,997	510,997	517,434								
県支出金		103,876	112,170	112,170	113,583								
起債													
その他		61,650	66,899	66,899	30,377								
一般財源		654,469	664,156	664,156	675,932								
人件費計(千円)②		129		129									
正規職員所要時間		36		36									
臨時職員所要時間													
総事業費①+②		1,340,726	1,354,222	1,354,351	1,337,326								
事業内容・目標達成状況の振り返り	制度の継続中は適切に支出している。												
改革改善の考え方	①問題点	少子高齢化と医療の高度化により、現役世代の負担が大きくなっている。											
	②改革提案	後期高齢者医療制度の段階的見直しが国で検討されており、負担率の引き上げ等が候補としてある。											